

校名案について

1 各委員の投票結果及びふさわしいと考える理由（投票した委員の数が多い順に記載）

論 点

各委員の投票結果及びふさわしいと考える理由を確認し、報告書に記載する校名案（3～5案）を決定する。

【参考】第3回委員会において決定した校名案の絞り込み方法

意見募集の結果を参考に各委員が3案選び、合計投票数をもって絞り込む。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりにし こうとうがっこう 青森県立 青森西 高等学校	投票した 委員の数	1 1名
-------	---	--------------	------

【ふさわしいと考える理由】

- 統合校は、現在の青森西高校の校舎を拠点に、これまで両校が築き上げてきた歴史や伝統を引き継ぎ、地域と更に連携して教育活動を推進することで、魅力ある選ばれる高校として成長・発展することが求められる。このことから、両校のブランドとも言えるおもてなしの精神や地域活性化に貢献する活動を、浪岡地区も含めたより広域な青森市の西地区において展開していくことが重要であり、「青森西高校」の名を継続させることで両校の共通する教育理念を引き継ぐ統合校となることが望ましい。
- 青森市西地区にある高校として、青森西・浪岡両校の卒業生や関係者等の応援が期待でき、統合校の生徒が多くのメリットを享受できる。また、「憧れの高校」としてこどもたちにも分かりやすく、校歌等の変更も必要ないため効率的でもある。
- 浪岡地区も含めて、青森市の西部を代表する学校として、これまでの両校の歴史と伝統を継承してほしいとの願いを込めて。
- 青森市西部を未来に向けて再構成・再構築する名として。
- 浪岡も青森市の西部に位置すること、また、これまで使われてきた校名で親しみがあることから。
- 現中学生からもこの学校名が良いと聞いており、この校名を支持する方が多い。意見募集結果にある青森西高校の「提案理由」と「ふさわしいと考える理由」に同じ。
- 同じ西部で、何より通名で良い。
- 青森市に「東西南北」の立地による校名が揃うと良い。また、校名を変更すると、これまでの応援・協力の気持ちがなくなるとの意見が多数ある。損失のタネとしたくない。
- 西地区の高校として明瞭である。青森市内の高校として、東、南、北、中央との親和性がある。
- 浪岡も青森市となり、西側に位置していることを考えると、一番しっくりくるのではないか。東西南北を無くしたくない。
- 変わらないほうが迷う心配がない。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりせいりょう こうとうがっこう 青森県立 青森西陵 高等学校	投票した 委員の数	7名
-------	---	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 青森西高校の「西」と浪岡高校の丘陵（岡）を意味する「陵」が入っている。（2名）
- 「西」と「岡」の意味合いから。
- 両校の校名を生かしつつ、新しく力強いイメージを感じた。
- 青森西・浪岡の両校をイメージでき、全国的にも知られる校名である。現に、国内には「西陵」という校名の高校が7校あり、8校目となることから、西陵サミットなど全国的な連携も期待できる。
- 青森市西部の丘陵から。
- 地形的イメージから捉えているのが良い。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりおうか こうとうがっこう 青森県立 青森桜花 高等学校	投票した 委員の数	5名
-------	---	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 「一人一人の進路希望を実現させる」という提案理由が良い。（2名）
- 「桜の花を咲かせる」のが良い。
- どちらかの校名を取り入れるのではなく、真新しい校名が目を引く。
- どちらの校名も入っていない。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりしんじょう こうとうがっこう 青森県立 青森新城 高等学校	投票した 委員の数	4名
-------	---	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 統合校の所在地名であり、シンプルで分かりやすい。統合校生徒のみならず、青森西・浪岡両校の卒業生や関係者の「新たな城」となる意味合いにもなる。
- 地名でとてもわかりやすい。
- 場所がイメージしやすい。
- シンプルでわかりやすい。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりとうわ こうとうがっこう 青森県立 青森桐和 高等学校	投票した 委員の数	4名
-------	---	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 両校の校章や校訓から生まれた校名であり、西、浪、岡の語を用いずに、両校の魂を継承している点に共感した。
- 両校が大切にしてきた伝統が表現されている。
- 平等に両校の校章や校訓から引用していて良い。
- 青森西高校と浪岡高校の両方の要素を取り入れた良い名前である。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりにしがおか こうとうがっこう 青森県立 青森西ヶ丘 高等学校	投票した 委員の数	4名
-------	--	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 両校の特徴が入っている。(2名)
- 両校に関連する校名である。
- 「西」の名を残したい。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりそうめい こうとうがっこう 青森県立 青森創明 高等学校	投票した 委員の数	3名
-------	--	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 創造と明るい未来。創造が青森西高校の教育目標。他県にも無い校名。
- 新しい学校を創るという考え方。
- 青森の未来を担う生徒を育てる。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりにしなみ こうとうがっこう 青森県立 青森西浪 高等学校	投票した 委員の数	3名
-------	--	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 両校の校名から1字ずつ引き継ぐ。(2名)
- 両校から1文字ずつ引き継ぐことで、両校の歴史や伝統を築いてきた卒業生や関係者の含意を汲み取った校名として統合校にふさわしい。

校名案候補	あおもりけんりつ みらいそうせい こうとうがっこう 青森県立 みらい創成 高等学校	投票した 委員の数	3名
-------	--	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 未来を創り、歴史や文化を成していく新しい学校になってほしい。
- 新しい学校が未来を創っていくという想いが表現されているから。
- 新しい校名として、あえて「青森」が付かない県立高校も新しい感じがした。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりせいしよう こうとうがっこう 青森県立 青森西翔 高等学校	投票した 委員の数	2名
-------	---	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 青森市西地区を拠点に多くを学び、自由に飛翔し実力と可能性を秘めた人になってほしいという、新たな統合校が求める人財にふさわしい校名である。
- 新しい学校の始まりのイメージ。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりれいめい こうとうがっこう 青森県立 青森黎明 高等学校	投票した 委員の数	2名
-------	--	--------------	----

【ふさわしいと考える理由】

- 新たな歴史の始まりという思いを込めて。
- 言葉の響きと意味が良い。

校名案候補	あおもりけんりつ あおもりめいわ こうとうがっこう 青森県立 青森明和 高等学校	投票した 委員の数	0名
-------	---	--------------	----